



ありま交流館だより



◀発行▶ 有磨交流館 福山市芦田町上有地123-3 ☎958-3849
✉ arima-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

こちらのQRを読み取ると有磨交流館のホームページがご覧いただけます！



ご存じですか？ 環境と健康のポスター掲示

1月23日(金)に第67回福山市公衆衛生大会が行われ、「環境と健康のポスター」などの優秀作品の表彰が行われました。

福山市公衆衛生推進協議会会長賞(1名)、有磨学区優秀作品が選ばれ、2月初旬から各自治(町内)会のごみステーションなどに掲示されています。こどもたちが夏休みに一生懸命描いた力作です…ぜひご覧ください。



★ 会長賞
3年 澁谷友亮さん



出品してくれた有磨小児童全員に、有磨学区まちづくり推進委員会からノートなどの参加記念品を贈らせていただきました。

有磨交流館をご利用のみなさまへお知らせです！

* 団体登録更新のお願い *

交流館をご利用の団体の皆さまには、利用者登録・貸館申請をいただいています。

2026年度(2026年4月1日以降)ご利用になる場合は、登録・更新が必要です。昨年度登録されていても、年度ごとに更新・変更・もしくは新規登録の届けが必要となります。お手数をおかけしますが、有磨交流館の窓口にてお手続きをお願いします。



手続きをお願いします！

問合せ：有磨交流館 ☎958-3849

まちづくり推進委員会から報告



活力推進部会&体育会共催行事

「第3回モルック大会」が開催されました！

2月8日（日）に有磨小学校グラウンドで『モルック大会』が行われました。

モルックは、フィンランド発祥のニュースポーツで、子どもから高齢者まで楽しめる競技です。

当日は、生憎のお天気で雪の降りしきる中、試合が行われました。寒さに負けず、幅広い年齢層より参加があり…対戦は大いに盛り上がりました！！



- ★ 優勝 山方ばあば
- ★ 準優勝 Mama's
- ★ 3位 HTY、パンダ組

おめでとう
ございます！

参加者の皆さま
…お疲れ様でした



春分の日

「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ためとして、1948年に定められました。昼と夜がほぼ同じ長さになり、次の日から昼の時間が少しずつ長くなっていきます。暖かくなってきた日差しを感じながら、身近なところで春を探してみましょう。



お彼岸

お彼岸は年に2回…「春分の日」と「秋分の日」のそれぞれ前後3日間を「彼岸」といい、ご先祖様を供養します。お供える「ぼたもち」「おはぎ」の呼び方の由来は、春はポタンの花が咲き、秋にはハギの花が咲くことから、季節によって使い分けているという説があります。

育尾館長の



聞きかじり vol.31



子育てが終わってから分かったこと10選

- ① 子どもは「親のコピー」ではない
- ② 「完璧な親」よりも「愛情を注ぐ親」が大切
- ③ 思い出が何よりの財産になる
- ④ 叱るよりも「聴くこと」が大事だった
- ⑤ 「手を離すタイミング」を見極める難しさ
- ⑥ 子どもから学ぶことが多かった
- ⑦ お金よりも時間が重要だった
- ⑧ 「親の姿」が最大の教育だった
- ⑨ 子育てが「期間限定のプロジェクト」
- ⑩ 親は永遠に「子どもを思う存在」



最後に…子どもにとって大切なのは完璧な親ではなく、愛情と安心感、頑張りすぎず自分を大切にすることも子育ての一部。小さな日常の幸せを見つけ、一緒に笑う時間を大切にしてください。
(SNSより引用)

編集後記

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しを感じられるようになりましたね。3月は卒業・別れと新生活への準備など慌ただしい季節…今年度もご愛読いただきまして、ありがとうございました。4月号からは、紙面も大きく読みやすく、皆さまのお役に立てる情報をお届けします…お楽しみに！

